

2025年度事業計画

1. 公1 環境研究助成事業

(1) 多摩川流域の環境保全・改善の礎となる研究助成事業「多摩川の美しい未来づくり助成」について、第1号議案で採択された研究に対し助成を行います。また、2026年度助成の募集・選定を公2とともに実施します。

2. 公2 環境活動支援事業

(1) 多摩川流域の環境保全・改善の礎となる活動支援事業「多摩川の美しい未来づくり助成」について、第1号議案で採択された活動に対し助成を行います。また、2026年度助成の募集・選定を公1とともに実施します。

(2) 日本の環境分野において学術的、社会的に特に顕著な業績を挙げた研究者に対する「東急財団 社会貢献環境学術賞」贈呈の休止を継続します。

3. 公3 環境啓発普及事業

(1) 1994年から多摩川流域の小学校等に配布してきた環境学習副読本「ようこそ多摩川へ」の無償配布を継続します。

(2) 機関誌「財団だより 多摩川」発行の休止を継続します。

4. 公4 留学生奨学事業

(1) 留学生への奨学金給付事業は休止を継続します。

(2) 旧奨学生相互および財団関係者とのコミュニケーションを目的とした留学生OBOG同窓会は休止します。

5. 公5 芸術助成顕彰事業

(1) 五島記念文化賞新人賞およびオペラ公演助成の新規募集の休止を継続します。五島記念文化賞新人賞美術部門受賞者で海外研修を修了し、2025年度に個展による研修成果発表を希望する1名に対し、350万円を助成します。

なお、本成果発表が美術・オペラ両部門を併せて最後の1名となります。

2. 事業の変更認定について

2023年3月8日に開催された第17回理事会にて、公4留学生奨学事業並びに公5芸術助成顕彰事業は2025年度をもって事業を終了し、2026年度からは公益事業を環境事業のみとすることを提案し、承認を頂きました。

その後、検討を続け、公5芸術助成顕彰事業をリニューアル再開するとともに、過去の顕彰者と連携した事業を新たに展開することを計画しております。

(公4留学生奨学事業は廃止)

詳細は、2025年5月27日開催予定の第24回理事会にてご提案いたします。

以上